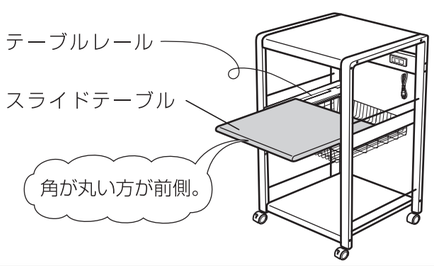
7 スライドテーブルをセットします。

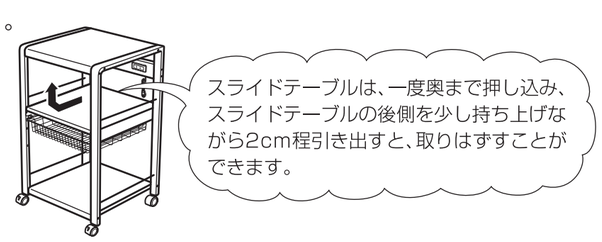
●スライドテーブルをテーブルレールにのせ、奥まで押し込むとセットされます。

お願い
スライドテーブルの脱落防止のためスライドテーブルを手前に引き出し、ストッパーがかかることを確認してください。



スライドテーブルの高さ調節のしかた

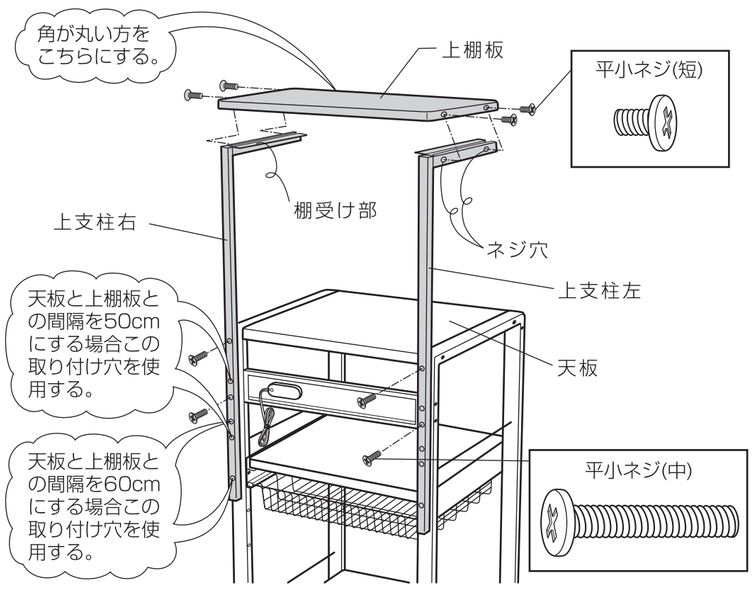
スライドテーブルの高さは3段階に調節できます。
高さを変えるときは、下記の手順で行ってください。
①バスケットを引き抜きます。
②下図を参考にスライドテーブルを取りはずします。
③テーブルレールを締め付けてある平小ネジ(短)をはずして、テーブルレールの位置を変えます。
④バスケットとスライドテーブルを組立順序6・7の要領で取り付けます。



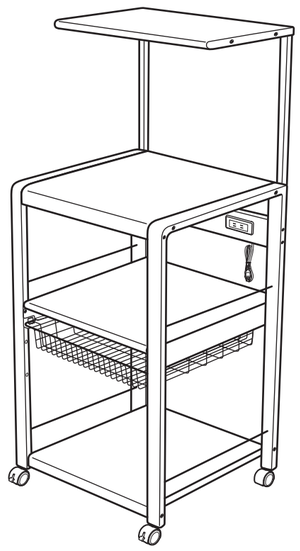
8 上支柱左・上支柱右・上棚板を取り付けます。
(必要なネジ・・・平小ネジ(中)4個、平小ネジ(短)4個)

●上支柱を取り付ける前に天板と上棚板の間隔を決め、上支柱の取り付け穴を決めます。
●上支柱左と上支柱右は、ネジ穴が外側にくるように向け、製品の後側から平小ネジ(中)で仮締めします。
●上棚板を棚受け部にはめ込み、平小ネジ(短)でしっかり固定します。
●上支柱左、上支柱右の仮締めした平小ネジ(中)をしっかり締め付けます。

お願い
上支柱の取り付け位置は、電子レンジの取扱説明書をお読みのうえ、上棚板とのスキマを確認して決めます。下図の場合、天板と上棚板との間隔は40cmとなります。



オープンラック
Frorie
取扱説明書
ORH-101



お買い上げまことにありがとうございます。
お取扱いに際しては、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後はお使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

●ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を示します。必ずお守りください。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

●お守りいただく内容を次の絵表示で区別し説明しています。
この絵表示は禁止(してはいけないこと)を示します。
この絵表示は強制(必ずすること)を示します。

⚠注意

必ず実施 ●交流100Vのコンセントを使う。 ●電源プラグに付着したホコリを取り除く。 感電・ショートによる火災の原因になることがあります。 6ヵ月に1度電源プラグを抜き、刃部のホコリを取り除いてください。	禁止 ●コンセントは表示されたワット数を超えて使用しない。 <2口の合計が1500W以下> ●タコ足配線にしない。 発熱による火災の原因になることがあります。 オーブンレンジ・電子レンジは消費電力が大きいので別の専用コンセントを使用してください。	禁止 ●コンセントに水・しょう油・食用油などをかけない。 ●コンセントにプラグ以外のものを差し込まない。 ショートによる火災の原因になることがあります。	ぬれ手禁止 ●電源プラグは濡れた手でさわらない。 感電の原因になることがあります。
禁止 ●電源コードは無理に曲げたり、ねじったり、強く束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加工したり、足に引っ掛かるような状態にしない。 感電・ショートによる火災の原因になることがあります。	禁止 ●電源コードや電源プラグは傷んだまま使わない。 ●電源コードを持って電源プラグを抜かない。 感電・ショートによる火災の原因になることがあります。 電源コードが傷んだときは販売店にご相談ください。	禁止 ●製品を改造して使用したり、分解したりしない。 ●収納目的以外で使用しない。 転倒・破損によるケガの原因になることがあります。 製品の破損・故障のときは販売店にご相談ください。	禁止 ●スライドテーブルを引き出した状態で手をついたり寄りかからない。 ●スライドテーブルとバスケットを同時に引き出して使用しない。 転倒・破損によるケガの原因になることがあります。 特にお子様にはご注意ください。
禁止 ●オーブンレンジ・電子レンジはスライドテーブルに置かない。 必ず天板に置いてください。 スライドテーブルに置くと不安定になり、転倒・破損によるケガの原因になることがあります。	禁止 ●天板などには、表示荷重を超えるものをのせない。 転倒・破損によるケガの原因になることがあります。 天板 35kg スライドテーブル 12kg 底板 10kg バスケット 5kg 上棚板 10kg	必ず実施 ●炊飯器などを使用するときは、スライドテーブルを引き出して蒸気や熱が外側に逃げるようにする。 ●オーブントースターなどを使用するときは、熱の発生に注意する。 蒸気によるさびの発生や、天板などが高温となり、やけどなどの原因になることがあります。	禁止 ●天板・スライドテーブル・底板・上棚板には、はみでるようなものをのせない。 ●ものをのせたまま床のレールや溝・段差をのりこえない。 落下によるケガの原因になることがあります。移動のときは必ず電源プラグを抜き、収納物をおろしてください。
禁止 ●不安定な場所や高温・多湿になる場所には設置しない。 転倒・感電・ショート・さびの原因になることがあります。	禁止 ●天板などには直接熱いもの(60℃以上)をのせない。 変色の原因になることがあります。	禁止 ●ガス炊飯器などのガス器具は使用しない。 火災の原因になることがあります。	必ず実施 ●地震などにより転倒の恐れがあるときは、転倒防止の処置をする。

お手入れのしかた

●台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)をお使いください。
●シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは表面を傷つけますので使用しないでください。
●汚れたら、洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

アフターサービスならびに品質に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記までご連絡ください。

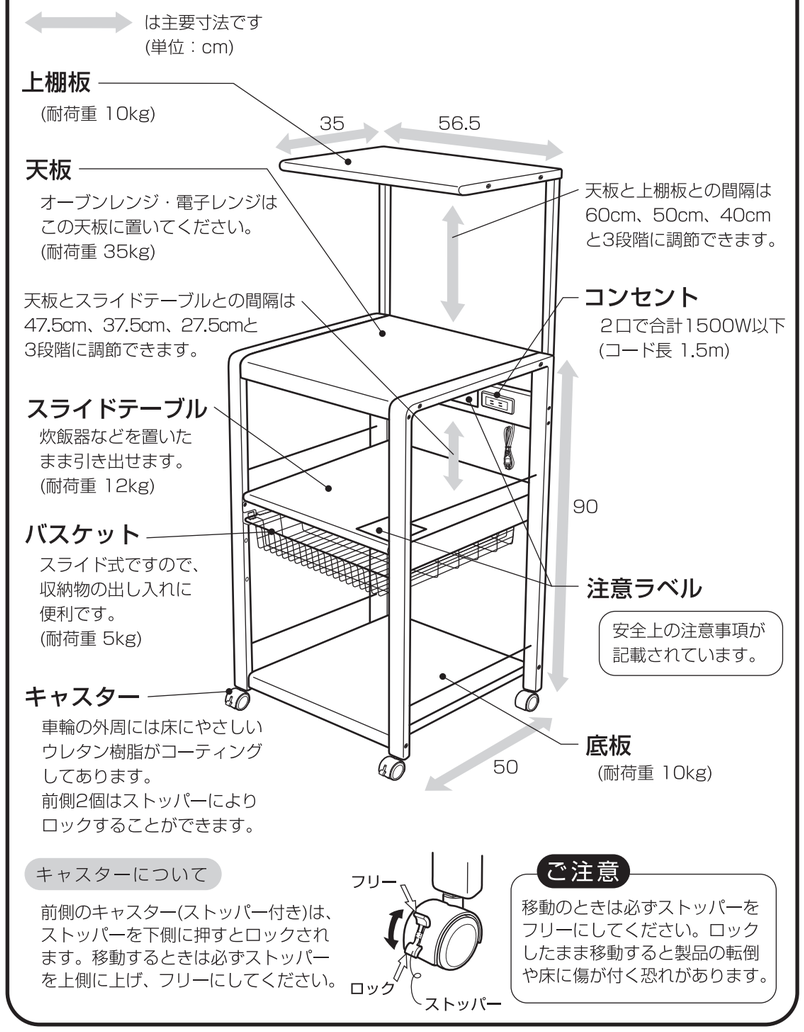
Let`s enjoy the future!
エムケー精工株式会社
〒387-8603長野県千曲市雨宮1825
TEL026(272)4111(代)
FAX026(274)7089(代)

[支店]
札幌支店 〒004-0841 札幌市清田区清田一条1-9-21 TEL 011(881)7311
仙台支店 〒983-0023 仙台市宮城野区福田町4-14-22 TEL 022(258)3861
東京支店 〒125-0062 東京都葛飾区青戸8-3-5MK東京ビル3F TEL 03(3604)6441
静岡支店 〒422-8035 静岡市駿河区宮竹1-13-5 TEL 054(238)0111
新潟支店 〒950-0923 新潟市中央区姥ヶ山2-18-15 TEL 025(287)0911
長野支店 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代4299-1 TEL 026(272)8701
名古屋支店 〒453-0855 名古屋市中村区烏森町6-109 TEL 052(461)7261
金沢支店 〒920-0025 金沢市駅西本町2-8-8 TEL 076(264)1115
大阪支店 〒564-0043 大阪府吹田市南吹田3-6-4 TEL 06(6386)5800
広島支店 〒731-0138 広島市安佐南区祇園3-36-28 TEL 082(871)7355
福岡支店 〒812-0061 福岡市東区筥松1-2-31 TEL 092(612)1077

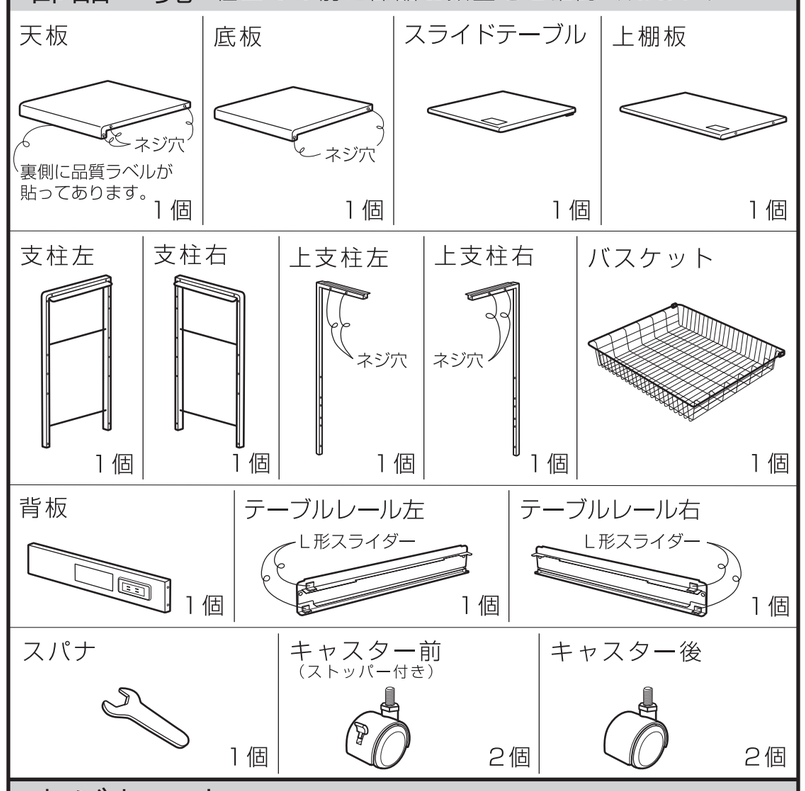
[営業所]
高松営業所 〒761-8062 高松市室新町3-5 B棟102 TEL 087(868)6781

Ⓥ OR-A291Z0 Ⓐ

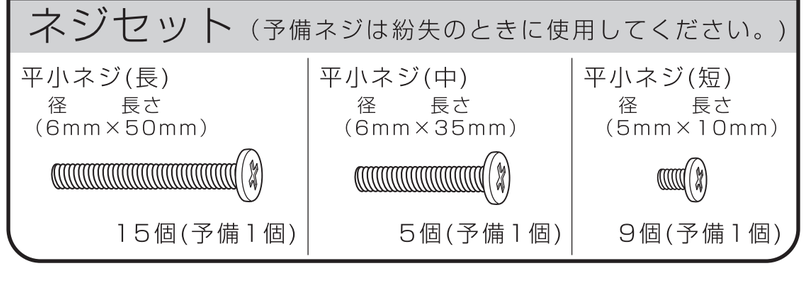
各部のなまえと使いかた



部品一覧 組立ての前に部品と数量をご確認ください。



ネジセット（予備ネジは紛失のときに使用してください。）



お願い ご使用の家電製品などの取扱説明書を必ずお読みのうえ、収納庫を正しく使用してください。

組立ての前に電子レンジの大きさを確認してください。

オーブン機能付きの電子レンジで長時間オーブン料理をすると、
電子レンジの上面が高温になり、上棚板が熱くなります。
天板に電子レンジを置く場合は右記の事項をお守りください。

●ご使用の電子レンジの取扱説明書をお読みのうえ、電子レンジの上面と上棚板とのスキマを確認してください。

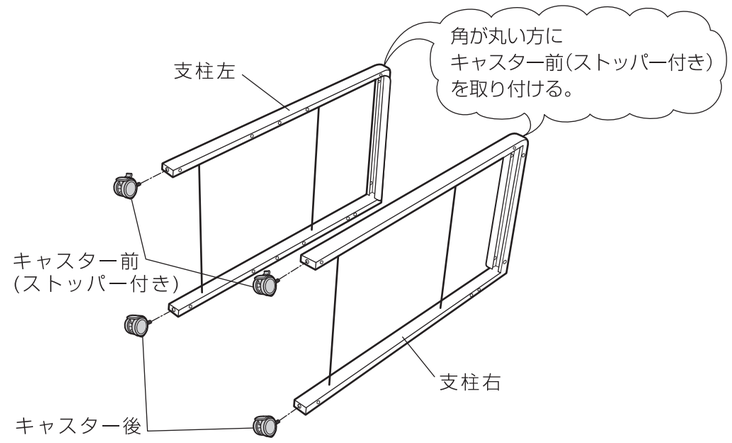
組立順序

●組立てのときは、床に傷をつけないように段ボールなどを敷いてください。
●用意していただくもの・・・プラスドライバー・手袋
（組立てのときは、通常使用するところ以外に手が触れてケガをする恐れがありますので、必ず手袋を着用してください。）

1 キャスターを取り付けます。

●キャスターのネジ部を支柱の下部にスパナでしっかり固定します。

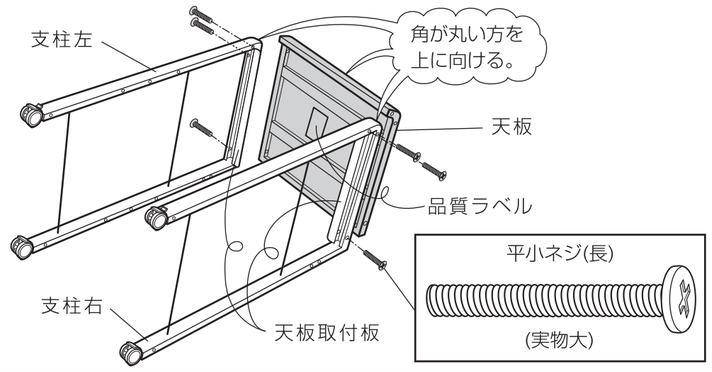
お願い
キャスターは前用、後用があります。下図のとおり取り付けてください。



2 天板を取り付けます。（必要なネジ・・・平小ネジ(長)6個）

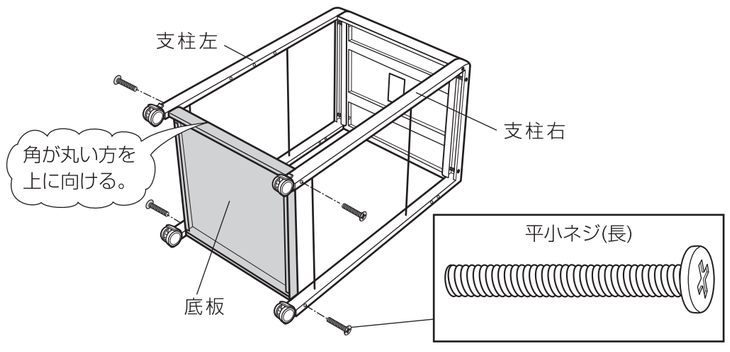
●支柱の角が丸い方を上に向けます。
●支柱の天板取付板を内側に向け、天板のネジ穴と支柱の穴を合わせ、平小ネジ(長)で仮締めします。

ご注意
ネジの仮締めは部品がずれる程度になるべく深くねじ込んでください。
ネジのかかりが少ないと組立ての途中ではずれることがあります。



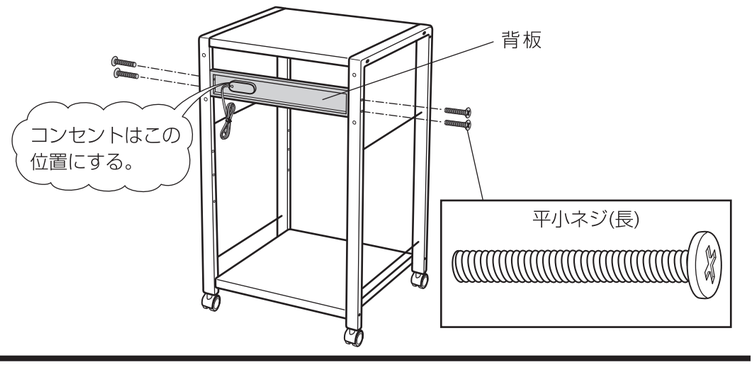
3 底板を取り付けます。（必要なネジ・・・平小ネジ(長)4個）

●底板のネジ穴と支柱の穴を合わせ、平小ネジ (長)で仮締めします。
●製品を静かに起こします。



4 背板を取り付けます。（必要なネジ・・・平小ネジ(長)4個）

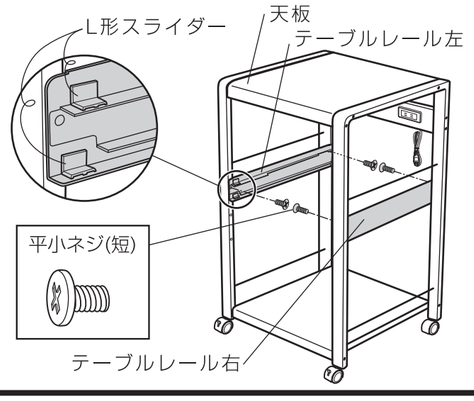
●製品の後側から背板を支柱の間にはさみ込み、背板のネジ穴と支柱の穴を合わせ、平小ネジ(長)で仮締めします。

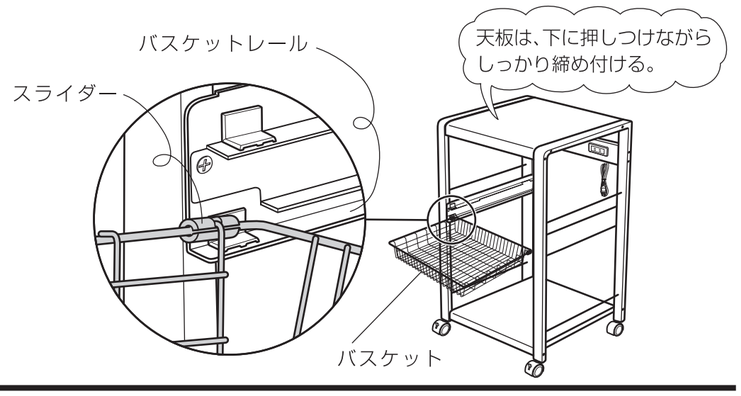


5 テーブルレール左・テーブルレール右を取り付けます。（必要なネジ・・・平小ネジ(短)4個）

●テーブルレールを取り付ける前に天板とスライドテーブルの間隔を決め、支柱の取り付け穴を決めます。
●テーブルレールは、L形スライダーが前側にくるように、支柱のネジ穴とテーブルレールの穴を合わせ、平小ネジ(短)でしっかり固定します。

右図の場合、天板とスライドテーブルとの間隔は27.5cmとなります。
一段づつネジ穴をずらすと間隔は37.5cm、47.5cmになります。



6 バスケットをセットします。

●天板、底板、背板の仮締めした平小ネジ(長)14個をしっかり締め付けます。
●バスケットは、スライダーの付いている反対側の縁を少し持ち上げて、バスケットレールに押し込みます。